

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 愛知県豊橋市立下地小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 440-0086  
愛知県豊橋市下地町宮前68

E-mail : shimoji-e@toyohashi.ed.jp

Website : shimoji-e.toyohashi.ed.jp

児童生徒数：男子 189 名 女子 143 名 合計 332 名  
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 13 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

5月 地元の消防団に学校に来ていただき、防災のための設備や消防団の仕事、道具などを紹介してもらった。

6月 地域の伝統行事である手筒花火のつくり方を赤心社(地元の手筒花火を運営している団体)の方に学校に来てもらい、手筒花火のつくり方を教えていただき、手筒花火の小型版であるヨウカン棒をつくる作業を子どもたちと一緒に行っていただいた。

また、校区に接して流れる一級河川の豊川の河川敷を清掃にする豊川クリーン活動を、中学校や同じ中学に進学する他の小学校と合同で実施した。

7月 地域の自主防災会の方と一緒に、町内ごとに班を編成して実際に自分たちの住んでいる町を歩き、防災施設や危険な場所を調べて地図上に記入する、防災タウンウォッチングを行った。

8月 地元の自治会、消防団、防災会、PTAなどの協力のもと、30年以上にわたって続いている豊川を6年生の子どもたち全員が泳いで渡る、豊川横断水泳大会を行った。

9月 地域と学校が合同で防災訓練を行い、避難所の間仕切りを作成する体験、煙の中を避難する体験、校庭の隅の地下に設置されている災害用貯水槽から水を取りだす体験、水消火器を使った消火訓練、起震車に乗って震度7を体感する体験、骨折をした場合の応急処置や担架を毛布で作成してけが人を搬送する体験、炊き出し体験などを実施した。また、6年生が校区の人々に向けて自分たちが調べた校区の防災設備や危険箇所などを発表した。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他( 学校行事として夏休み期間中に実施 )